

## 感染症スポット情報

中国湖北省武漢における新型コロナウイルスによる肺炎の発生（その5）

2020年1月20日（月）

### 【ポイント】

- 1月20日、中国保健当局は、武漢市で累計198例（うち死亡3例）、北京市で2例、深セン市で1例の新型コロナウイルスによる肺炎が確認されたことを発表しました。
- 厚生労働省検疫所は、武漢市からの帰国者及び入国者に対して、咳や発熱等の症状がある場合には、検疫官に自己申告するよう呼びかけています。
- 最新情報を収集する等、感染予防に努めてください。

#### 1 中国保健当局からの発表

##### （1）武漢市衛生健康委員会の発表

19日22時までに、198例（うち死亡3例、退院25例）確認された。現在入院中のものは170例であり、うち症状が軽いものは126例、重症が35例、重篤が9例であり、全て武漢市の指定された医療機関で隔離治療を受けている。

##### （2）北京市大興区衛生健康委員会の発表

武漢への渡航歴がある2名に新型コロナウイルスへの感染が確認された。

##### （3）深セン市衛生健康委員会の発表

武漢への渡航歴がある66歳男性1名に新型コロナウイルスへの感染が確認された。

#### 2 厚生労働省の取組

厚生労働省検疫所は、武漢市からの帰国者及び入国者に対して、咳や発熱等の症状がある場合には、検疫官に自己申告するよう呼びかけています。日本でもこれまでに1例の輸入症例が確認されており、帰国後にこれらの症状がある場合には、マスクを着用するなどし、武漢市に滞在歴があることを申告の上、医療機関を受診するよう協力を求めています。

参考：厚生労働省ホームページ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08787.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08787.html)

#### 3 在留届及び「たびレジ」への登録のお願い

海外渡航前には、万一来るに備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え、必ず在留届を提出して

ください。

( <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html> )

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。(詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html> 参照)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902、2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局政策課 (海外医療情報)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 4475

○海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<https://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html> (モバイル版)

(現地在外公館連絡先)

○在中国日本国大使館

住所：100600 北京市朝陽区亮馬橋東街1号

Tel：010-8531-9800 (代表)

大使館ホームページ: [https://www.cn.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.cn.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)